



団体登録すると…

プラザでできること

すぎなみ協働プラザに登録すると、地域活動団体に便利なサービスが使えます！

1 交流コーナーの利用

打合わせや会議、作業などご利用いただけます。フリーWi-Fiもつなぐります。ノートパソコンやディスプレイ、プロジェクターの無料貸し出しもあります。



2 大判印刷機・ラミネーターの利用

大判プリンター（A1・A2カラー・モノクロ）、ラミネーター（A3・A4専用フィルム有）が利用できます。（有料）



団体登録の方法は
プラザHPから



3 阿佐谷 地域区民センター チラシラックの利用

イベントや団体紹介のA4サイズのチラシを配架できます。



講座・イベントスケジュール（2023年度）

日程、講座内容は変更になる可能性があります。ご了承ください。

開催日	開催時間	講座（内容）	講師	参加費	場所	定員
2月17日 （土）	13:00～ 14:30	【ステップアップ講座】 広報講座	調整中	無料	杉並区役所分庁舎 3階会議室	15名 （申込順）
3月2日 （土）	10:30～ 12:00	【ステップアップ講座】 WordPress（地域コム）講座	NPO法人TFF 高橋政輝氏	無料	杉並区役所分庁舎 4階会議室	15名 （申込順）

「まちを彩る「学び」の力。」 すぎなみ地域大学

あなたの力を地域で生かしてみませんか？すぎなみ地域大学では令和5年度1～3月開講講座の募集が12月1日からスタートしています。申込方法や講座の詳細はHPをご覧ください。

杉並区地域課協働推進係
すぎなみ地域大学担当
（杉並区成田東4-36-13）
☎03-3312-2381



すぎなみ地域コム

杉並を拠点に活動する地域団体情報サイト

すぎなみ地域コムに掲載する
バナー広告の掲載者を募集！

杉並区が設置する「すぎなみ地域コム」は、NPO法人、町会・自治会、地域活動サークル、学校支援団体、イベントの実行委員会など区内で活動する団体が利用するポータルサイトです。

【広告料】1枠2万円（1か月）
【広告配置場所】広告1枠で3か所に掲載
①トップページ ②団体検索ページ ③イベント・講座検索ページ
【地域コムへのバナー広告掲載 お問合せ】
杉並区地域課協働推進係（杉並区成田東4-36-13）
☎03-3312-2381



すぎなみ協働プラザ

<https://member.sugi-chiiki.com/nposupport/>
〒166-0004 杉並区阿佐谷南3丁目2-19 産業商工会館内
TEL: 03-5335-9540 FAX: 03-5335-9541
E-mail: info@nposupport.jp

- 開館日：月～土曜日 午前10時～午後6時
- 休館日：日祝、第1・3・5土曜日、年末年始（12/28～1/4）
- アクセス：JR中央線・総武線「阿佐ヶ谷駅」より徒歩5分
：東京メトロ丸の内線「南阿佐ヶ谷駅」より徒歩3分
※駐車場はありません

「すぎなみ協働プラザ」は杉並区からの事業委託により「NPO法人サービスフロンティア」が運営しています。この情報紙は、「ワークサポート杉並」の訓練生の方々に発送作業をお手伝い頂いています。いつもありがとうございます。



すぎプラ通信

SUGIPURA TSUSHIN

すぎなみ
協働プラザ
通信

Vol. 2023.12

11

あなたの活動をさらにひろげる情報紙

すぎなみフェスタ2023にてNPO支援基金に
24,742円の寄付をいただき、ありがとうございました！



すぎなみフェスタ2023活動報告

杉並区最大級の区民のためのイベント「すぎなみフェスタ2023」に、すぎなみ協働プラザも出店しました。杉並区NPO支援基金を広く知ってもらうために、杉並区NPO活動資金助成を受けた団体が、子どもから大人まで楽しめるワークショップを3つ開催しました。

- NPO法人みんなの進路委員会：アップサイクルでSDGs！「スノードーム作り」
- NPO法人グローイングビーズウィル：視覚障がいや発達障害を学ぶ「体験メガネ作り」
- すぎなみ昔話紙芝居一座「すかい」：杉並区にまつわる民話を題材にした紙芝居口演

これらワークショップへの参加費は、すべて杉並区NPO支援基金に寄付しました。この寄付は、地域の課題解決に取り組むNPO法人等の活動支援金「杉並区NPO活動資金助成」となります。当日はワークショップ参加者以外にもたくさんの来場者から多くのご寄付をいただき、NPO支援基金を知っていただくことができました。心から感謝しています。



～杉並を変える 暮らしを変える～
NPO支援基金について詳しくはこちら→



Follow Me!!



Follow Me!!



すぎプラ通信Vol.11へのアンケート募集中！

https://docs.google.com/forms/d/17fhlVf-NNg79pNjr_yxJCbmL2_pl1h0heo_GPC_eqtQ/edit#settings



12月は寄付月間
～欲しい未来へ、寄付を贈ろう～

登録団体インタビュー interview

すぎなみ協働プラザでは、登録団体の活動を知り親睦を深めることで、より良いサポートにつなげるため、団体訪問をしています。

ホームページに、その様子を写真付きで紹介しています。色々な団体の活動を知っていただくことで、団体同士がコラボし活動が広がってほしいと思います。皆様の活動もぜひお聞かせください。

...

認定NPO法人 スマイリングホスピタルジャパン



スマイリングホスピタルジャパン（以下SHJ）は、闘病中の子どもに本物のアートを届ける活動とオリジナル教材を使用した重症心身障がい児の在宅学習サポート事業「学びサポート」をしています。令和2年度杉並区NPO活動資金助成で教材紹介冊子「バリアフリーみんなの教材図鑑」を発行し、教材を全国へ紹介しました。

訪問時、その教材をプラザスタッフも体験し、子どもたちの特性を考えて作った教材へのこだわりを感じることができました。SHJのサービスを受ける方と、そのご家族の笑顔の数を増やす取り組みは、とても魅力的でした。

より詳細なインタビューはこちら→



NPO法人 みんなの進路委員会



みんなの進路委員会は、令和5年度杉並区NPO活動資金助成を受け、夏に「SDGsフェスタin 高円寺（全4種）」を開催しました。「これからの地域社会を担う中高生の育成」のため、中高生が運営者となり、小学生を対象にワークショップを実施しました。

私たちは、シーグラスや空き缶等の廃材からスノードームと風鈴を作る「身近なものでアップサイクル!」というワークショップを見学しました。参加している小学生が「お姉さんみたいにボランティアしてみたい!」と笑顔で語る姿が見られ、みんなの進路委員会ならではの元気いっぱいのワークショップになっていました。

より詳細なインタビューはこちら→



団体交流会

今年のテーマは助成金

ファシリテーターに、日頃からNPO運営のために“お金”のことを扱っている山田心さん（認定NPO法人芸術と遊び創造協会法人部長・東京おもちゃ美術館）を迎え、助成金をテーマに団体交流会を開催しました。講座では聞けないような実体験や困ったこと等をゲストスピーカーから聞き、後半は自由な交流を楽しみました。初めてプラザのイベントに参加した方も多く、たくさんの繋がりが生まれました。

詳細はこちら→



教えて！
梶谷先生

そも
そも

雇用って何？

使用者も労働者も
理解しておきましょう。

『人を雇用するとはどういうことなのか？』こんな質問をNPOの代表者から伺ったことがあります。自分たちの社会的使命に共感してくれるスタッフを雇用したいのだけど、何をどうしたらいいのかわからない、という内容でした。身近な問題であるにも関わらず意外と普段は意識されていない事項かもしれません。民法の第623条を見ると、雇用とは一方が相手方に労務に服することを約し、相手方がそれに対して報酬を与えることを約す契約と定義されています。実際はさらに人を雇用するにあたっての、配置・評価・処遇といった一連の労務管理活動が重要になってくるので、コンプライアンス（法令遵守）を守ってそ

ういった労務管理を正しく遂行していくことが大切なのです。人を雇用する以上は、一定時間数以上働かせるのであれば雇用保険の手続きが必要でし、法人であれば社会保険の適用要件等もしっかりと守らなければなりません。雇用管理上、事業所で定められた各種規程を遵守してもらうことも大切な事項です。また労働者にとっても雇用されることによって発生する年次有給休暇や介護休暇等の権利は、業務の遂行状況を見ながら適宜取得してよいのです。民法の定義に加え、労使ともお互いを尊重し合って明るく職場環境を作っていく・・・NPO法人でも、雇用とはそういうものであってほしいと私は思っています。



社会保険労務士 梶谷 和宏

人を雇うときのルール
（厚生労働省HPより）



ステップ アップ 講座



NPOのための労務講座《働きやすい職場とは》

社会保険労務士の梶谷和宏先生を迎え、講座を開催しました。労働基準法、労務管理、労働契約、就業規則の作成等について、事例を交えて丁寧に説明をいただき、参加者からは積極的な質問が出ました。「難しいテーマと感じていましたが、具体例を使った分かりやすい講座だった」という声をいただきました。

詳細はこちら→



あなたの「気になる」をちょっと身近に イントロカフェ

対話を
通して
考える

アンコンシャス・ バイアス ってなんだろう？



杉並区民生生活部管理課男女共同・犯罪被害者支援係との協働事業として、講師にコミュニティカフェ「大人の秘密基地アルコイリス」経営・川上和宏さんを招いて講座を開催しました。性別や人種等における無意識のバイアス（アンコンシャス・バイアス）が、なぜ形成され、どんな問題が生まれるのかを、講師と参加者が実体験を交え、対話を通して考えました。参加者からは「気づきや学びがあった」「続編があれば参加したい」という感想をいただきました。

詳細はこちら→



ステップ アップ 講座

知っておくべき
助成金のはなし

助成団体による実体験事例 & 助成金を払う側の気持ち



「日本郵便年賀寄付金助成」「杉並区NPO支援基金」「杉並区まちの絆向上事業助成」「杉並区まちづくり助成」「杉並区社会福祉協議会地域福祉活動費助成」の各担当者に助成金の紹介、助成金を出す側の気持ち、申請の際のコツ等をお話してもらいました。参加者からは「チャレンジしてみよう」という声があり、未来の活動に繋がる講座になりました。

詳細はこちら→

